

よいことのために  
手を取りあおう

Rotary

クラブテーマ

「来て見て知って

～つながるロータリー～」

国際ロータリー第2750地区 多摩中グループ  
東京武蔵国分寺ロータリークラブ

週報

2026.2.16

第1380回例会 報告



司会：  
内田 次郎 SAA委員長

【開会点鐘】 村谷 晃司 会長



【国歌・ロータリーソング】  
「四つのテスト」  
ソングリーダー 中村 健 会員

【誕生会】



尾崎 幸信 親睦活動委員  
★ 鈴木 義明 会員 2月11日生  
★ 浅川 直行 会員 2月11日生  
★ 篠原 克宏 会員 2月29日生



【会長の時間】 村谷 晃司 会長



前回の当会場での例会では、ラクロス女子日本代表主将も務められました鈴木様にラクロスについてのお話だけでなく、チーム作りについてもお話しいただきました。また、お土産にラクロスの記念ボールもいただ

き、私も早速自宅でいろいろな使い方をさせていただきます。

前回の2月7日の例会は、立川での地区大会でした。前日にはパレスホテル東京にて会長幹事会などが開催されました。両日ともに、水野功RI理事のお話があり、そのなかで、30代の時に東京西ロータリーを訪問された際に心に残る歓待を受けられたお話や、ガバナー補佐となられた際にさらに様々な世界がひろがり、参加、行動、交流することでロータリーをエンジョイできることをあらためて実感した、というお話もありました。本年度のクラ

ブテーマは、「来て見て知って～つながるロータリー」ですが、あらためて実際に行動することが大事だということを確認しました。

さまざまな機会に参加するということでは、現在、当クラブの奉仕事業の一つである巣立ちプロジェクトの贈呈式が順次行われており、皆様に出席いただいております。実際に参加いただくことで、少年たちの姿を見て深く感じるものがあります。是非、素晴らしい体験を皆さんと共有できればと思います。

また、本年度は、東京国分寺RCの60周年、東京立川こぶしRCの40周年、東京井の頭RCの40周年の記念行事があります。東京国分寺RCクラブの60周年記念例会は全会員で感謝とお祝いの意をあらわし全員登録といたします。貴重な機会ですので、積極的に出席いただき、あらたな交流、発見のきっかけともなればと思います。

さて、少し話は変わりますが、先日、山本幹事とともに横道会員とお会いしてきました。遅くなりましたが縄バスター会長から過日いただきましたようかんをお持ちしましたところ、さっそく、開封して食べておられました。久しぶりにお会いできましたのでご報告させていただきます。

最後にまた別の話になりますが、いつも、当会場での例会開催のために早い時間からASSの皆さんを中心に様々な準備をいただいております。正面に国旗やクラブ旗を掲げる際には脚立を使っての作業となります。この準備、片付けで使っている脚立ですが、バランスを崩すと大変危険です。最近、脚立作業中の事故で労災問題となったり、安全配慮義務違反の有無が問題となるような案件に接しましたので、くれぐれも気を付けていただきたいと思いをいたしました。皆さんが安全で安心なロータリーライフを楽しんでいただけるよう祈念して、本日の会長の時間とさせていただきます。



【幹事報告】  
山本 雄一 幹事

- 1月26日（月）第1378回例会
- 1月26日（月）第1回クラブ協議会
- 1月27日（火）2025-26年度第2回米山記念奨学セミナー
- 2月2日（月）2025-26年度地区R財団セミナー
- 2月2日（月）2026-27年度補助金セミナー

- 2月6日(金) 第2回クラブ会長・幹事会
- 2月6日(金) RI理事ご夫妻歓迎晩餐会
- 2月7日(土) 2025-26年度地区大会(第1379回例)
- 2月8日(日) プラネットカナル贈呈式
- 2月10日(火) 2025-26年度第9回多摩中G協議会
- 2月10日(火) 2026-27年度第2回多摩中G協議会
- 2月14日(土) プラネットカナル贈呈式
- 2月15日(日) プラネットカナル贈呈式
- 2月16日(月) 国分寺まつり実行委員会第3回全体
- 2月16日(月) 第八回理事会

【委員会報告】

★出席委員会／出席報告  
小林 康久 委員



会員数	44名	免除	3名
有効会員数	41名		
出席者	29名	メイクアップ済	2名
出席者計	31名	出席率	76%
前々回の修正	なし		

【委員会報告】

★MKR会  
浅川 直行 会員



- ・MKRゴルフコンペのご案内(4月15日開催)

【ニコニコボックス】

親睦活動委員会  
鎌水 美生 委員



- 東京世田谷ロータリークラブ  
清水 晶子 様  
お久しぶりです。皆様お元気ですか？皆様にお会いできて嬉しくニコニコします。
- 村谷 晃司 会長 ・ 山本 雄一 幹事  
お疲れ様です。先日の地区大会は雨の降る寒い日でしたが、多くの皆様に参加していただきありがとうございます。本日もよろしくお祈りします。
- 鈴木 義明 会員  
入会の年43歳、残り10年頑張っって人生を楽しみたいです。誕生日のお祝いありがとうございます。

- 浅川 直行 会員  
誕生会ありがとうございます。
- 小柳 洋次 会員  
今月はめでたく初年金をいただきました。少なかったです。

★ニコニコ大賞  
鈴木 義明 会員



【会員卓話】「フィリピンの子供たちへの支援」



国際奉仕活動報告  
鍋木 孝和 会員

【フィリピンでの教育支援プロジェクト(学校訪問と物資寄贈)】

- ・目的：教育支援と国際交流の促進、特に文房具の寄贈による直接的支援
- ・連携先：マニラの現地ロータリー(RCDM(Rotary Club of Downtown Manila)ほか)
- ・期間：3月12日現地入り、16日帰国
- ・訪問校：
  - ・San Francisco Elementary School(約500名、幼稚園併設)
  - ・Karangelen Elementary School(約2000~2200名)
  - ・RIZAL HIGH SCHOOL(大規模校、文具不足が顕著)
- ・現地状況：制服着用で一見整っているが、家庭の経済格差が大きい。鉛筆・消しゴム等の基本物資への需要が高い
- ・活動内容：文房具の直接手渡し、学校関係者・ロータリーとの意見交換(今後の支援方針の検討を含む)
- ・結論：物資支援は有効で、現地クラブと継続協力の基盤を形成

【マニラ・ダウンタウンRCとの交流・例会参加】

- ・ 内容：月例会に参加し、クラブ役員らと意見交換
- ・ 所感：複数クラブが集う大規模な雰囲気、有効な交流が進展
- ・ 結論：現地との関係性強化に資する交流となった

【イロイロ島での周年式参加】

- ・ 概要：現地クラブの会長交代式に参列（市長や元RI役員も出席）
- ・ 成果：プロジェクト協議の機会を得た。以前計画の姉妹クラブ等の案件は未実施だが、今後再始動の意向を共有
- ・ 結論：イロイロ・シティでも関係構築が進み、今後の共同事業に含み

【グローバル補助金（GG）プロジェクト：PGH慈善病院（小児・新生児関連機器）】

- ・ 目的：新生児の生命を守るための医療機器整備（インキュベーター等、約50台規模）
- ・ 方式：国際共同提案型。複数クラブが共同で申請
- ・ 資金計画
  - ・ 当初ターゲット：約29,000ドルの拠出募集
  - ・ 実績：26,510ドルを拠出（うち当クラブは1,000ドル）。WFから最大80%相当のマッチング
  - ・ 総額：69,342ドルの補助金規模に到達
- ・ スケジュール
  - ・ 7月：資金拠出完了
  - ・ 10月：申請許可
  - ・ 11月4日：実施完了通知（謝意連絡受領）



- ・ 所感：基金拠出に対する確かな成果を実感。今後もGG活用を重視
- ・ リスク・制約：DTFが枯渇傾向、次年度はクラブ負担30%に増加見込み。寄付拡充の必要性
- ・ 結論：GG活用により高インパクトな支援が実現。資金調達体制の強化が課題

【質疑応答】

- ・ 質問
  - 都市部小学校の実情と寄付の必要性は？
- ・ 回答
  - 表面的には整って見えるが、家庭の厳しさが大きく、基本文具すら購入困難な層が多い。貧富の差が極端で、支援は有効



【閉会点鐘】

村谷 晃司 会長

東京武蔵国分寺ロータリークラブは  
 特定非営利活動法人プラネトカナル  
 児童養護施設 巣立ち応援SUDACHIプロジェクト  
 を応援しています

SUDACHIプロジェクトとは  
 児童養護施設を巣立つ18歳  
 の子供たちへ、ひとり暮らし  
 に必要な家電や家具を贈  
 る活動です。



贈呈式

東京武蔵国分寺ロータリークラブ

会長：村谷 晃司 幹事：山本 雄一

公共イメージ・会報委員会 委員長：田中 孝和 副委員長：浅川 直行 委員：輿水 香 委員：保坂 光彦

例会会場 国分寺市本町3-11-12 多摩信用金庫 国分寺支店3階

事務局 国分寺市南町3-20-3 国分寺ターミナルビル9F